

# 株式会社公論出版主催 運行管理者試験勉強会における 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

株式会社公論出版  
勉強会担当者 大野正也

## ○本ガイドラインの趣旨

本ガイドラインは、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」（令和2年3月28日（令和2年5月25日変更）新型コロナウイルス感染症対策本部決定）において示されている今後の持続的な対策を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（令和2年5月14日新型コロナウイルス感染症対策専門家会議）を参考に、弊社主催の運行管理者試験勉強会（以下、「勉強会」とする）において、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための取組を進めるために作成したものである。

## ○勉強会開催における感染防止の基本的方針

### 1. 勉強会に関する方針

- 1) 人との接触の回避、ソーシャルディスタンス（対人距離）の確保（できる限り2メートル（不可能な場合1m）を目安に）。
- 2) 感染防止のための受講者の適切な誘導（3密※の防止、発熱または咳・鼻汁・倦怠感等の症状及び体調不良を認める者の入室制限等）。  
※感染を拡大させるリスクや、クラスター（患者集団）発生のリスクを高める3つの条件、①換気の悪い密閉空間、②多くの人の密集する場所、③近距離での会話や発声が行われる密接場面を指す。
- 3) 会議室入口に手指の消毒設備の設置。
- 4) マスクの着用（勉強会担当者（以下、「担当者」とする）及び受講者に対する周知）。
- 5) 会場の換気。
- 6) 会場内の消毒。
- 7) 手洗い、手指の消毒、咳エチケットの徹底。

### 2. 勉強会の中止について

- 1) 勉強会当日までに、爆発的感染拡大等により、政府の「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づく緊急事態宣言等の発令や東京都の都道府県をまたいだ不要不急の移動の自粛要請が再度行われた場合は、勉強会は中止とする。
- 2) 勉強会を中止する際は、メール及び弊社HPにて受講者に対し通知する。

### 3. 勉強会開催中の中止について

- 1) 勉強会開催中に、上記2.1)における宣言又は要請が行われた場合や担当者又は受講者に新型コロナウイルス感染症（又は、類する症状）が発生した場合は、勉強会を中止とする。

## ○運営方法

### 1. 開催前

- 1) 受講の予約受付は、弊社 HP からの事前予約のみとする（予約受付時にメールにて本ガイドラインを配布し、受講者に周知、案内を行う）。
- 2) 案内時、受講者に事前の体調チェック、マスク着用は必須であることを明示する。また入場時に以下の①～⑤のいずれかに該当する場合は、入室を認めないことも併せて明示し、了解した上で申し込むよう依頼する。
  - ①体温確認で 37.5 度以上の発熱がある場合。
  - ②マスクを着用していない場合。
  - ③咳等、風邪や新型コロナウイルスと疑われる症状が見受けられる場合。
  - ④味覚・臭覚異常を含むその他の体調不良がある場合。
  - ⑤2 週間以内の海外渡航歴がある場合。
- 3) 勉強会参加後 14 日以内に、万が一新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合、速やかに担当者に連絡するよう受講者に周知する。
- 4) 受講者の氏名、連絡先の一覧を 14 日間は保管しておき、陽性者が出た場合は保健所など役所に提出する（受講者の氏名、連絡先を 14 日間保管し、必要な際には役所に提出することを受講者に事前に知らせておく）。
- 5) 受講者には、政府の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の導入を依頼する。
- 6) 会議室の席数は、収容人数の 50% 以下とする（最大予約受付人数 15 人）。
- 7) ソーシャルディスタンスを保つことができるよう席の配置に配慮する。
- 8) 受付場所（会議室入り口付近）に手指消毒用のアルコールを設置する。
- 9) 開催前に会議室内（テーブル、椅子、ドアノブ等の高頻度接触部位を含む）を消毒用エタノールで消毒する。
- 10) 各設置・消毒作業時は、マスク・手袋を着用し、手洗いを励行する。
- 11) 開催前に会場の換気を行う。
- 12) 会議室の入退室チェックを行う。

### 2. 受付時

- 1) 受付時は、できる限り距離をとり、短時間で行う。
- 2) 資料配布の際に感染防止用手袋を着用する。
- 3) 入室前に手指のアルコール消毒を依頼する。
- 4) 入室前に担当者及び受講者の体温チェックを行う（非接触型体温計を使用）。
- 5) 担当者及び受講者のマスク着用を徹底。
- 6) 咳エチケットの協力を依頼する（注意文書の配布）。
- 7) 昼食は密を避けるため、極力館外で済ませてもらうよう依頼する。

### 3. 勉強会開催中

- 1) 担当者及び受講者のマスク着用を徹底（担当者がやむを得ずマスクを外す場合は、フェイスシールド及びマウスシールドを着用する）。
- 2) 担当者受講者との間には十分な距離を取る（1.5～2 m 以上）。
- 3) こまめに休憩を挟み、休憩中は窓を開けて換気を徹底する。（休憩は 1 時間を目安に 10 分程度、昼休憩は 1 時間）
- 4) 私語や受講者間での会話は、できる限り控えるよう依頼する。
- 5) お手洗い等で入退室をする場合は、手指消毒用のアルコールで消毒するよう依頼する。
- 6) お手洗後は手洗いの徹底を依頼する。
- 7) 状況に応じてテーブル、椅子、ドアノブ等の高頻度接触部位を中心に消毒用エタノールで消毒を行う。
- 8) 体調が悪くなった場合、また、新型コロナ新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合は、速やかに担当者に連絡するよう受講生に依頼する。

### 4. 勉強会終了後

- 1) ゴミ（マスク、鼻紙、使い終わったティッシュ、食べ残し、飲み残しカップ等）は、ゴミ袋に入れ密封した状態で各自で持ち帰り、館内や周辺のゴミ箱には捨てないよう依頼する。
- 2) テーブル、椅子、ドアノブ等の高頻度接触部位を中心に会議室内を消毒用エタノールで消毒する。
- 3) 会議室の換気を行う。
- 4) 設置物の回収・清掃・消毒作業時は、マスク・手袋を着用し、手洗いを励行する。
- 5) 勉強会参加後、万が一新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合、速やかに担当者に連絡するよう受講者に再度周知する。

## 5. 37.5℃以上等の新型コロナ新型コロナウイルスと疑われる症状の受講者が出た場合

- 1) 保健所に連絡し指示を仰ぎ、状況により即刻、帰宅を促し、医療的措置をとるよう勧める。その後の経過の報告を求める。
- 2) 会場にいる受講者全員に、当該受講者の体調不良を知らせ、注意を促し、その時点で勉強会を中止とする。
- 3) 体調不良者の席の周辺、移動した場所などを中心に消毒する。
- 4) 消毒作業時は、マスク・手袋を着用し、手洗いを励行する。

## ○受講者へのご依頼

### 【1】勉強会予約時

1. 以下2.～7.の事項にご了承いただける方のみご予約をお願い致します。
2. 勉強会当日の受付時に以下①～⑤のいずれかに該当する場合は、勉強会への参加をお断り致します。
  - ①マスクを着用していない場合（マスクは各自でご用意ください）。
  - ②37.5℃以上の発熱がある場合（受付時に非接触型体温計で体温を測定致します）。
  - ③咳等、風邪や新型コロナウイルスと疑われる症状が見受けられる場合。
  - ④味覚・臭覚異常を含むその他の体調不良がある場合。
  - ⑤2週間以内に海外渡航歴がある場合。
4. 勉強会開催中は、咳エチケットにご協力をお願い致します。
5. ご予約時に氏名及び連絡先をご入力いただきます。ご入力いただいた情報は、勉強会終了から14日間保存し、万が一陽性者が出た場合に保健所や役所などに提出致します。それ以外の場合には一切使用致しません。
6. 上記5. で入力いただいた情報は、勉強会終了から14日経過後、適正に破棄いたします。
7. 勉強会に参加する前に、政府の新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の導入をお願い致します。

### 【2】勉強会参加中

1. 会議室入口付近に手指消毒用のアルコールを設置してありますので、手指の消毒をお願い致します。
2. その他、マスク、携帯用消毒アルコール、除菌ウェットティッシュ等は、各自で適宜ご用意ください。
3. 開始後、おおむね1時間ごとに10分程度休憩時間を設けます。その際、窓を開けて室内の換気を行いますので、あらかじめ体温調節が可能な服装で参加されるか、羽織もの等をご持参ください。
4. 室内は、開始前に消毒用エタノールで消毒を行っておりますが、状況次第では、休憩中等にテーブル、椅子、ドアノブ等の高頻度接触部位を消毒することがございます。ご了承下さい。
5. 受講中の私語や受講者間での会話・接触は、できる限りお控え下さい。
6. お手洗い等で入退室をする場合は、会議室入り口付近に設置の手指消毒用アルコールで消毒をしてください。
7. お手洗い後は、手洗いの徹底をお願い致します。
8. 途中で1時間のお昼休憩を設けます。室内は飲食可（アルコール類は不可）ですが、密を避けるためにも館外で昼食を済ませていただくことをお勧め致します（室内で済ませる場合は、ゴミ等は各自でお持ち帰りください）。
9. 体調が悪くなった場合、また、新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合は、速やかに担当者に連絡してください。

### 【3】勉強会参加後

1. 会議室からの退室時は、密にならないようご協力をお願い致します。
2. ゴミ（マスク、鼻紙、使い終わったティッシュ、食べ残し、飲み残しカップ等）は、ゴミ袋等に入れ密封した状態で各自お持ち帰りください。（※館内や周辺のゴミ箱には捨てないでください。）
3. 万が一新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合は、最寄りの保健所に連絡・相談し指示を仰ぎ、加えて速やかに担当者に連絡するようお願い致します。